



報道関係者各位
プレスリリース

2017年11月1日
株式会社バイオリンク

**芽が出るローション！-あなたの五感で試して、感じて、確かめて-
あの Shahram Mesri 博士が、やさしさの判断を種子の発芽に委ねる
新ブランド「Jevie (ジェヴィ)」デビュー 「Jevie Lotion」を発売**



株式会社バイオリンク(所在地:東京都目黒区、代表取締役 メスリ シャハラ、以下 バイオリンク)は、新自然派化粧品ブランド「Jevie(ジェヴィ)」を発表。その第一弾商品として「Jevie Lotion」を開発しました。2006年、自分の名前を冠した自然派化粧品「Shahram Mesri」のリリースから10年を経て、より肌にやさしい製品を求めて、やさしさの判断を、種子の発芽に委ねる幾つかの厳しい自社基準をクリアした商品を完成。「植物は正直です。嘘をつきません。究極のやさしさを感じれば、種子は発芽します。オーガニック、天然、無添加という言葉が溢れる今だからこそ、本当によいものを客観的な判断で示したい」という思いから、この商品を発売します。なお10月よりブランドサイト<http://jevie.jp> 及び amazon にて発売を開始しました。

また商品発売にあたり、2017年12月より1年間、交通広告において、妊産婦への配慮ややさしい環境づくりを推進する「マタニティマーク」を入れた広告を掲出致します。弊社は肌へのやさしさを追求した商品を作ることを使命と考えており、これから生まれてくる子どもたちを想う「マタニティマーク」の理念に賛同し、普及推進をサポートします。

<製品情報>

■Jevie Lotion(ジェビィ ローション)



Challenge for Impossible(不可能への挑戦)

Jevie ローションは 32 年間の研究とリサーチの末、開発されました。自社製品の中でも Jevie 開発プロジェクトに多くの時間を費やし完成しました。化学物質の使用を最低限にした水抽出による 20 種類の植物エキスを Jevie ローションに配合。原料の採用にあたり判断基準は海外の使用歴に基づいております。これらにより従来の抽出成分より高い水準のローションが完成しました。Jevie ローションは新生児から大人までご使用いただけます。

成分:ダマスクバラ花水、シラカバ樹液、ハトムギエキス、ダイコン根エキス、アラビアゴム、グリセリン、カンテン、アロエベラ葉エキス、キュウリ果実エキス、カンゾウ根エキス、キサンタンガム、グアーガム、ダイズエキス、ザクロエキス、アンマロク果実エキス、ナツメ果実エキス、ビターオレンジ花エキス、ゼラニウム油、ダマスクバラ花油、加水分解コラーゲン、銀、水、ウコンエキス、サフランエキス、フェノキシエタノール

内容量:180mL

価格:3,500 円(税抜)

発売元:株式会社バイオリンク

■Dr.ShahramMesri からのメッセージ

過去 32 年に様々なサプリメントや化粧品を自社や他社用に開発してまいりましたが、私にとって Jevie ローションの開発は研究者人生における最大のチャレンジとなりました。このローションの製造における全ての自社基準をクリアしたかったからです。開発過程において科学的な難しさや製造コストの問題などに直面しましたが、私は誰も作ったことのないローションの夢を追いつつ幾つもの困難を乗り越え最終的に完成に至りました。世界中で過去 20 年間「天然」、「有機」、「ノンケミカル」という用語が化粧品に広く使われてきました。私たちはブランドネームに多くのお金を払わされていますが、ケミカルが使用されていれば製品が高い安いも違いはありません。植物はブランドネームに関係なく“化学は化学です。”と言うでしょう。

あなた自身の手で Jevie ローションの実験をして品質を様々な角度から確かめてください。

■自社の基準

- ・原料は品質確保のため原産地を重視しています。
- ・収穫のタイミングを大切にしています。
- ・原料の抽出の際、水抽出を主に使用しています。
ケミカルを利用した抽出方法より5倍以上の原料を使用しています。
- ・植物学の体系理論*に基づいて素材を組合せ配合しています。
自社製品コンセプトは植物学理論に基づいています。

*当社の体系理論とはギリシャ伝承の叡智(古代ペルシャ、ローマとエジプト地域にて発展した健康法理論)とインド伝承の叡智(インド、ネパールとスリランカ地域にて発展した健康法理論)の融合によります。

- ・人工香料は使用せず純度の高いエッセンシャルオイルを使用しています。
- ・原材料と抽出方法の研究は日々続いています。

JevieLotion もそれに応じて品質のグレードアップが行われます。

・天然レベルの判断は種の発芽状態を基準にしました。

自社基準はシンプルでわかりやすい判断方法です。



※Jevie Loton は新生児から大人までご使用いただけます。

原料の説明

サフラン
原産地は中東。アイリス科サフラン属。最も貴重なスパイスの一つ。古代ギリシャやローマでは香水として珍重されました。

ザクロ
中東原産。ザクロ種子を使用、抽出。ビタミン豊富な果物であり、中東では「女性の果物」として知られ、古くから美しさと健康に良いと言われていました。

デーツ
デーツの原産は中東。ビタミンやミネラルなどの栄養が豊富です。中東の過酷な温度差の下で成長するので、「生命の木」と言われています。

白樺の樹液
北米が原産地。「北国の白い雪」。北海道の樺から採取した貴重な樹液を使用。栄養分が豊富なため、その美容効果は古くから知られています。

ゼラニウム
原産地は地中海地域。ヨーロッパでは昔より「お守り」として窓に飾られておりました。強い癒しの力を持ち現代において素晴らしいハーブの代表格です。

ハトムギエキス
東南アジアの原産。ハトムギ、日本の漢方では薏苡仁として知られ、栄養価が高く美の栄養の宝庫として知られています。

ラディッシュエキス
ラディッシュはヨーロッパとアジアで生育されています。高い栄養価で胃の健康にします。古来より中東で天然化粧品に使われていました。

ネロリ
東南アジア原産。大変貴重な天然植物抽出物です。1ccのネロリオイル抽出にはビターオレンジの花が約30kg必要です。

ダマスクローズウォーター
ダマスクローズは中東が原産。当社の野生のローズウォーターは高濃度。1kgのローズに対し1リットルの水を使用しています。

ダマスクローズオイル
1ccのローズオイルを作るのに約25kgの野生のバラの花が使用されています。抽出時にケミカルは使用されておりません。

スペシャルアラビアゴム
中東やアフリカの原産。18種類の天然アミノ酸が含まれています。

キュウリ果実エキス
原産はインド中央。1kgのキュウリ果実エキス抽出に野生のキュウリ2.5kgを使用。長年、インドや中東の天然化粧品に使われていました。

アロエベラエキス
原産はインド西部、マハラシュトラです。1kgのエキスを抽出するのに200kgのアロエベラを使用。

カンゾウ根(甘草)エキス
中東の原産。甘草に含まれるグリチルリチン酸、デンプンおよびガムの割合は、高品質な天然化粧品を作る秘訣となります。

海藻アガー(寒天)
アガーは多糖類アガロースから構成される。アガーは藻類の細胞壁に支持構造を形成、沸騰されると放出されます。さまざまなミネラルが豊富です。

大豆エキス
有機大豆のみ使用。イソフラボンを7%以上含有する高濃縮大豆エキスを使用しています。

アンマロク果実(アムラ)エキス
南インドの原産。インド伝承健康療法で一番有名な植物。天然ビタミンCが豊富でアンチエイジングに最も効果的なフルーツと言われています。

ウコンエキス
原産地はインド。一般的にウコンに含まれるクルクミン成分は通常5-7%ですが、当社はクルクミン成分を90%以上抽出し製品化に成功いたしました。

グアーガム
インド原産。グアー豆の胚乳部分から抽出される。乳化安定剤、親水性増粘剤、ゲル化剤や結合剤として使用。グアーガムは化粧品の増粘に用いられ、化粧品のモイスタライザーとして最適です。

■発芽手順

種子の発芽テスト手順



1) 皿の大きさに合わせて折り畳んだティッシュペーパーを小皿の中に置きます。



2) ローションをティッシュペーパーの上に直接注ぎペーパーが湿った状態にします。



3) ティッシュペーパー上に10～20個の大根の種をおきます。



4) 湿度を保つために小皿をラップで覆います。



5) 小皿を室内で2～3日間置き発芽を観察します。

注：通常、種子の発芽温度は18℃以上です。古い種子は発芽しません。

<関連情報>

ブランドサイト : <http://jevie.jp>

Twitter : @Jevieofficial

Youtube : https://www.youtube.com/channel/UCTtPo_yp7WfNkR59a6HeINA

Facebook : <https://www.facebook.com/Jevie-lotion-1366961730091985/>

Instagram : <https://www.instagram.com/jevielotion/>

<会社概要>

社名 : 株式会社バイオリンク

住所 : 〒152-0031 東京都目黒区中根 2-13-18 3-B

代表 : 代表取締役 メスリ シャハラ

設立 : 1988 年

事業内容: 自然化粧品及びサプリメント等の製造・販売

URL : <http://www.biolink-mesri.com>

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社バイオリンク

Tel:03-5726-9696 Fax:03-5726-9680

E-mail : info@biolink-mesri.com